## 水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

 $03(3520)8261 \sim 8262$ 

2025年7月2週(7月11日~7月17日)

前年同期 (7月12日~7月18日)

## 1 品種別取扱状況

				総取扱数量	鮮	魚	類	冷	凍	魚	類	塩	干	加	工	
一日平均取扱数量			(t)	914			460				215					239
前	週	比	(%)	95			85				102					114
前年	三同期	比	(%)	88			87				79					100

2 魚種別取扱状況(各地\*:海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品		名	一日平均取扱数量(t)					主産地	約擂	卸売価格(円/kg)及び中値比較 今週の主						
自口			取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減	土生地	<b>郵</b> 們	高 値	中 値	安 値	前週比	前年同期比	(サイズ)	
マ	グ	П	38.6	78	$\rightarrow$	93	$\downarrow$	各地	生	16200	4894	1728	130	104	_	
								海外	生	23760	12798	4644	316	102	_	
メ	バ	チ	44.8	96	$\rightarrow$	67	$\downarrow$	各地*	冷凍	2808	1100	842	100	110	_	
ア		ジ	34.9	69	$\rightarrow$	97	$\downarrow$	宮城	中	864	583	324	104	64	200-300g/尾	
								宮城	中小	ı	540	1	120	93	110g/尾	
サ		バ	17.5	83	$\downarrow$	78	$\downarrow$	宮城		864	486	324	125	113	7-10入/5kg	
イ	ワ	ぐ	14.3	60	$\downarrow$	83	$\downarrow$	鳥 取	-	1620	392	324	107	91	90-110g/尾	
スル	レメノ	イカ	10.2	74	$\downarrow$	84	$\downarrow$	青森		2160	1166	540	110	89	50-60入/5kg	
冷ァ	スルメ	イカ	1.0	125	<b>↑</b>	71	$\downarrow$	各地	-	2376	1	2160	-	_	-	
サ	ン	J	1.2	150	<b>↑</b>	150	1	北海道	生	324000	52650	6480	ı	_	130-160g/尾	
								各地	解凍	972	1	648	_	_	_	
カ	レ	7	7.3	88	$\downarrow$	96	$\downarrow$	北海道	7	648	504	324	91	64	_	
								青森ほか	マコ	1080	1	648	ı	_	-	
								北海道	アカ	864	648	432	97	77	_	
								北海道	アサハ゛	1	ı	ı	ı	_	_	
ハ	マ	チ	6.2	100	$\rightarrow$	52	$\downarrow$	愛媛ほか	野〆	1944	1836	1782	102	165	5-6kg/尾	
塩	サ	ケ	16.5	139	<b>↑</b>	98	$\downarrow$	北海道	トキ	1	3240	1	100	_	_	
								北海道	アキ	1620	1512	1404	100	165	_	
タ	ラ	類	2.5	96	$\downarrow$	66	$\downarrow$		生	-	-	_	ı	_	-	
								宮城	ぶわ	1728	-	1620	-	_	4-7枚入/5kg	
カ	ツ	オ	22.6	82	$\downarrow$	44	$\downarrow$	千葉ほか	-	2592	1102	486	106	170	3-5kg/尾	
キン	ノメク	ダイ	9.0	66	$\downarrow$	196	$\uparrow$	東京ほか	1	4860	1663	864	96	72	0.5-1.5kg/尾	

## 3 豊洲市場概況

今週は16日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ15%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、11日(金)、週末の取引、買い気はおおむね順調。初サンマは昨年の初荷の高値に比べ4割安く、カツオは3-4割上伸、イワシは小反発、サバは堅調、アジは強保合、スルメとブリはともに保合った。相場全体では小反発。12日(土)、休市前の取引、買い気が強かったこともあり、全般に小高い値動きとなった。スルメは3割ほど値を上げ、アジは小幅上伸、サバは小高く、カツオとブリはともに強保合、イワシは保合った。相場全体では小幅続伸。14日(月)、週明けの取引、天候悪化で買い気は弱め。アジは1-3割続伸、ブリは堅調、サバは強保合、カツオは軟調、スルメは弱保合だった。相場全体では堅調。15日(火)、休市前の取引、入荷は少なかったが、天候悪化で買い気は低調。イワシは小高く、アジは強保合、サンマは初荷から大幅に下落、スルメは小甘い、ブリは弱保合、カツオは小動き、サバは保合った。相場全体では小動き。17日(木)、休市明けの取引、入荷は増えたものの、天候も回復したため、買い気は上向いた。スルメは浜高もあって5割急伸、カツオは2-4割上伸、サバは堅調、アジとブリはともに強保合、イワシは弱保合だった。相場全体では堅調。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型、中小型ともに宮城主体に入荷。前週に比べ数量は31%減少、価格は中型が0.5割弱高、中小型が2割高。サバは宮城主体に入荷。前週に比べ数量は17%減少、価格は2.5割高。イワシは鳥取主体に入荷。前週に比べ数量は40%減少、価格は0.5割強高。スルメイカは青森主体に入荷。前週に比べ数量は26%減少、価格は1割高。カツオは千葉と宮城主体に入荷。前週に比べ数量は18%減少、価格は0.5割強高。サンマは北海道主体に入荷。前週に比べ数量は50%増加。